

● ちょこっと！ Internet Explorer 7 ●

2008年2月13日より、Internet Explorerの最新バージョンであるInternet Explorer 7(以下、IE7)が、Windows Updateの際に自動的にインストールが開始されるようになりました。IE7の提供は1年以上前から始まっていましたが、自動配信が始まったのは2月13日から。これは、提供開始当初は、Web上で稼働する各種システムがすぐにはIE7に対応できないことが予想されたためです。IE7の提供から1年以上が経過したことにより、マイクロソフトはIE7の自動配信を始めました。

これにより、Windows Vistaだけでなく、Windows XPのユーザーでも、IE7を目にする機会が増えるかと思えます。(Vistaは標準でIE7がインストールされています。またIE7はVistaとXP以外の過去のWindowsはサポートしていません)

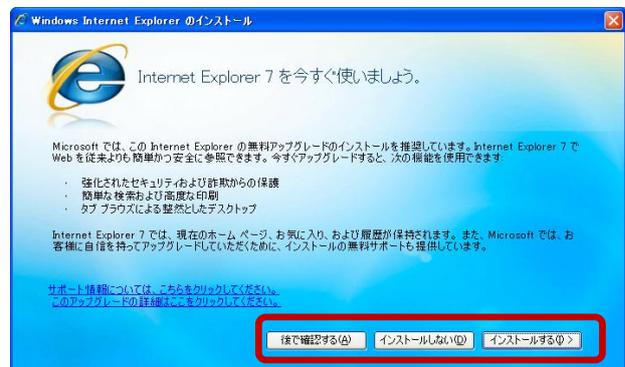
今回はそんなIE7を少しだけご紹介します。

●インストールしたくない！

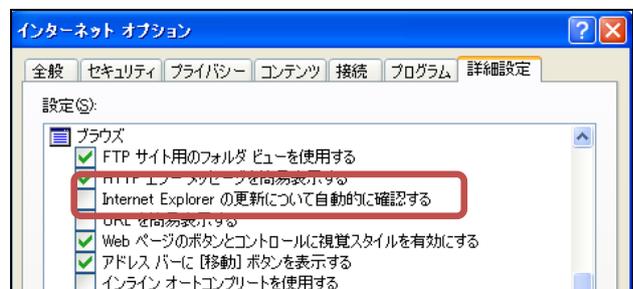
自動配信が開始されたとはいえ、「もうちょっと様子を見てからインストールしたい」という方も、たくさんいらっしゃるかと思います。

自動配信とはいえ、IE7は他のWindows Updateで提供されるセキュリティプログラムとは違い、インストールを開始する前に必ずインストールするかどうかのメッセージを表示します。

ここで「インストールしない」を選択すれば、IE7はインストールされません。



また、[ツール→インターネットオプション→詳細設定]で「Internet Explorerの更新について自動的に確認する」のチェックが外れていることをご確認ください。ここが外れていれば、次のタイミングで自動更新が再度始まってしまうことを防ぐことができます。



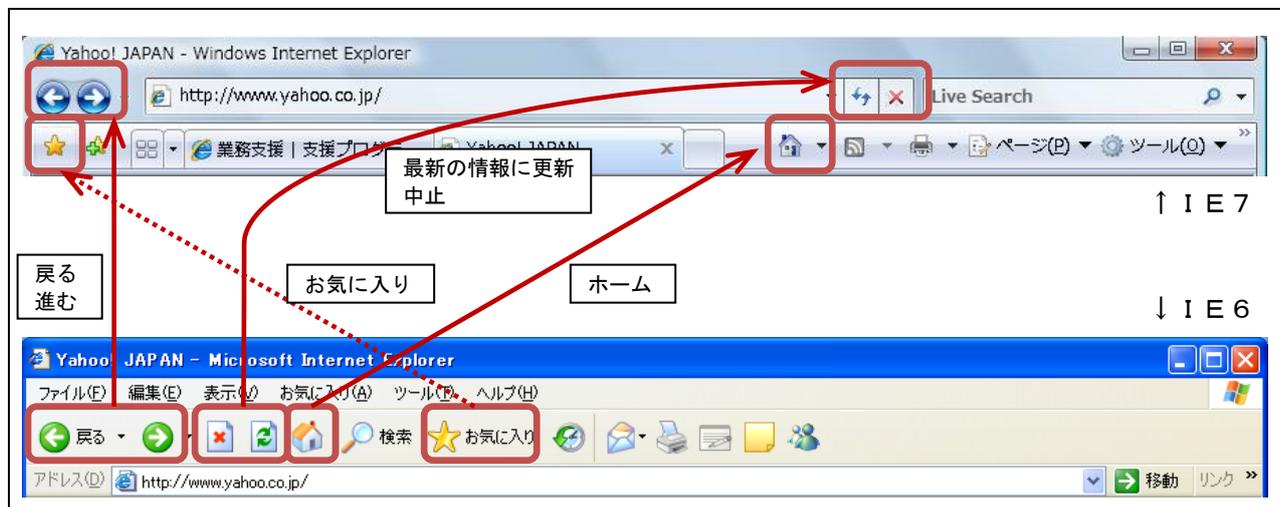
「促されるままにIE7をインストールしたが、やはりIE6に戻したい！」といった場合は、[コントロールパネル→プログラムの追加と削除]より、IE7を削除すれば、それだけでIE6に戻すことができるので安心です。



IE7は1つのウィンドウの中で複数のWebページを開くことができる「タブブラウザ」です。また、印刷機能も強化されています。

便利な機能満載のIE7ですが、画面の雰囲気がIE6とは違うので、移行したての時は少し戸惑うところがあるかもしれません。筆者がIE7を使ってみて「あの機能(メニュー)はどこへいった!？」と思ったポイントを、少しだけご紹介します。

●各種ボタン



上がIE7、下がIE6のメニューです。それぞれ、どのボタンがどれに相当するのかが図をご覧ください。「中止」「最新の情報に更新」はボタンの位置や絵柄が違うので、少し探しにくいかもしれませんね。

●メニューバー

IE7は通常はメニューバーが表示されていませんが、Altキーを押すことにより、一時的に表示させることができます。

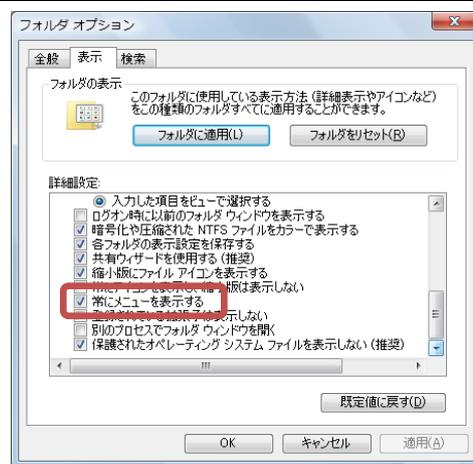
常に表示させておきたい場合は、Altキーでメニューを表示させた後、[表示→ツールバー→メニューバー]にチェックを入れておきます。

IE6で、メニューバー上の「お気に入り」を多用していた方は、表示させておいた方が使い勝手がいいかもしれません。

One Point

Windows Vistaでは、ファイルの一覧を表示させるフォルダ画面でも、メニューバーは表示されていません。ここでもやはり、Altキーを押せばメニューを表示できます。

常に表示させておくには、[ツール→フォルダオプション→表示]から「常にメニューを表示する」にチェックをつけておきます。(右図)



次回はIE7の便利な機能について、ご紹介したいと思います。